



新 翔

Shinsho

育友会合同1月登下校指導

育友会と全教員さらに生徒会役員合同で、登下校指導を実施した。登下校時のマナー、モラルの向上、交通マナーの順守指導が目的。今回は厳しい寒さにもかかわらず、延べ10人の保護者の皆さんと、延べ6人の生徒会役員にも協力を得て、「マナーアップ新翔」の、のぼりを立て、腕章を着用して、生徒一人ひとりに声をかけた。1年間の締めくくりの3学期の始まりの3日間の取組で、3年生は学年末考査、卒業式に向け最後まで気を緩めることなく、自覚ある行動を心がけてほしい。また、1・2年生も大きな学校行事を控え、基本的な生活習慣や服装頭髪から自らの行動を見直し、学校行事にのぞみ、最後の学年末考査に向け満足のいく結果が残せるよう、学校生活に取り組んでもらいたい。

1月6日～11日



研究作品展示

「総合的な学習の時間」(3年)に各クラスで研究発表会が行われた。生徒たちが自ら設定したテーマを、「総合的な学習の時間」を使って1年間研究し、その成果を研究報告や資料をもとに発表した。この取組は昨年引き続き行われたもので、今年は調査研究が51、作品制作が21であった。調査研究のテーマ内容については、歴史や政治、天体といった自分の興味のあるもの、観光や福祉、家庭等の授業での学習をさらに深めるもの、就職や進学先に関するもの等多方面にわたっている。また、作品制作では、文字を色紙や竹・鏡等にしたものやウェディングドレスの作品があった。

1月12日(水)



インターンシップに向けて「産業社会と人間」講演会

一年生を対象にビジネスマナーに関する講演が行われた。講師は和歌山信愛女子短期大学キャリアデザインセンター長の浅田真理子先生。これは今月末に3日間のインターンシップを控え、その事前学習の一環として実施されたもの。講演の中で浅田先生はビジネスにおいて相手に良い印象を与えることの大切さや相手の信頼を得るために時間を守ること、ほうれんそう(報告、連絡、相談)の大切さを述べられた。また起立して最敬礼の挨拶としてのおじぎをした後、「ありがとうございました」という言葉を発する練習も行った。なかなか全体の中では恥ずかしくてできないと言う生徒もいたが、良い学習ができたようである。

1月14日(金)



「先輩・地域の方々が先生」

「先輩・地域の方々が先生」と題して講演会を実施した。これは26日(水)から3日間の日程で行うインターンシップの事前学習として実施したもの。新宮商業高校出身の先輩や地域の方々6名をお招きした。講師の方々は香梅堂の西義弘さん、新宮市立大浜保育所の畦越美穂さん、紀南酸素溶材店の杉本登さん、BOY EXTの竹中博行さん、新宮市消防署の堀口和也さん、新宮市立医療センターの平岡美友紀さん。1年生全員がいずれかの講演に参加した。生徒たちは普段とは違って地元で活躍されている方々が先生であることから、いつも以上に熱心に聞き入っていた。

1月21日(金)



2月トピックス

- 6日(日)・・・全商商業経済検定
- 9日(水)・・・図書館一般開放日
- 10日(木)・・・3年登校日
- 12日(日)・・・全商パソコン入力スピード認定試験
- 14日(月)～18日(金)・・・登下校指導
- 21日(月)・・・3年登校日
- 23日(水)・・・学年末考査時間割発表・図書館一般開放日
- 28日(月)・・・卒業式予行